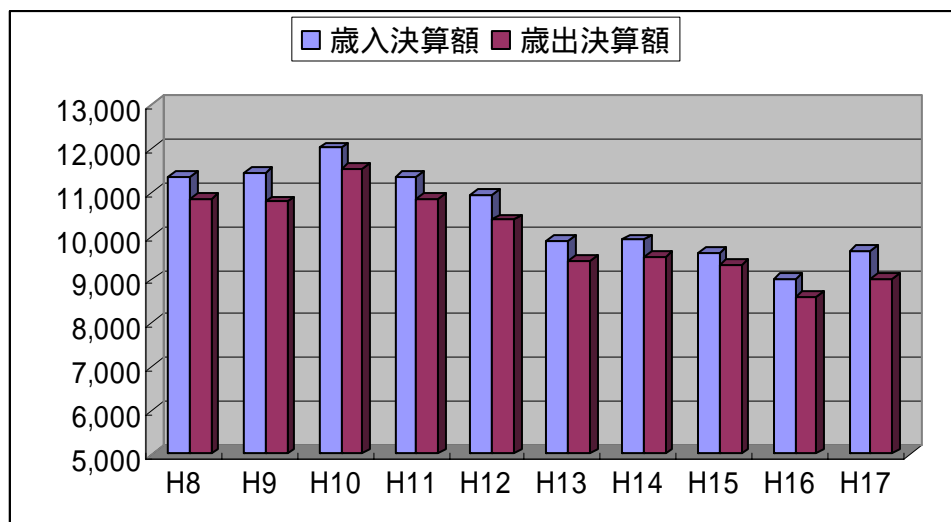


町財政の状況について

これまでの歳入・歳出等の推移の状況を把握し、財政状況について解説します。（平成15年度以前は南部町・南部川村普通会計決算の合算）

(1) 歳入歳出決算の状況



年度	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
歳入決算額	11,377	11,474	12,031	11,375	10,954	9,885	9,918	9,627	9,019	9,663
歳出決算額	10,858	10,790	11,544	10,874	10,378	9,422	9,541	9,354	8,614	9,038
実質収支	404	390	335	360	480	431	255	262	394	583

・実質収支：歳入歳出差引額（形式収支）から、翌年度へ繰越すべき財源を控除した数値
歳入の状況

平成8年度から平成17年度までの10年間の歳入の推移を決算額で見ると平成8年度では11,377百万円であった歳入規模が、その後、増加を続け平成10年度では12,031百万円でピークになり、その後、減少傾向が続き、合併年度の平成16年度では9,019百万円となっています。ピーク時の10年度と比較すると3,012百万円減少になっています。

歳出の状況

平成8年度から平成17年度までの10年間の歳出の推移を決算額で見ると平成8年度は旧町5,641百万円、旧村5,217百万円の総額10,858百万円となっており、その後、平成12年度までは10,000百万円台で推移し、平成13年度以降は9,000百万円規模になり、合併年度の平成16年度では8,614百万円となっています。ピーク時の10年度と比較すると2,930百万円減少になっています。